

～We live to be happy by sharing things and feelings.～

こだま 人権だより No. 1

三重県立飯野高等学校
全日制 2022. 7.21 発行

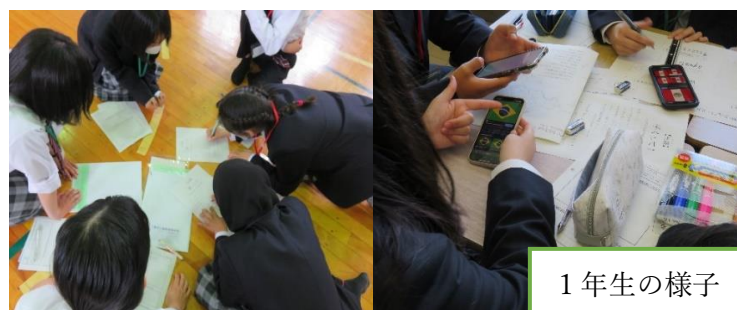
2・3年生の皆さんには「そよかぜ」でなじみのあった人権だよりを「こだま」にかえて1学期の人権学習を振り返りながら、全校の皆さんに第1号をお届けします。

◆◇1学期の人権学習

《1年生：仲間づくり「飯野リトルワールド」》 4月27日（水）、5月11日（水）

第1回目は、英語コミュニケーション科、応用デザイン科混合の各グループに分かれ、さまざまな言語や文化についてインタビューしあうミッションに取り組みました。第2回目は、各グループで再び集まり、調査したことをポスターにまとめました。

様々な国籍の子たちがいるこの学校ならではの交流があってとても楽しかったし、英コミの子たちから見た応デの印象なども聞けて良かった。／知らない言語が自分の周りを飛び交うと、とても恐いことが分かった。同じ言語を話せる友達が自分の周りにいるだけでとても安心することができて、それと同時に、今まで自分が言語にめぐまれていたことも分かった。／たくさんの人と関わることでいろんな発見があったので、これからはもっと関わっていこうと思いました。知らない人と関わることは少し恐いけれど、新しく友達ができたりするので積極的に関わりに行きたいです。／英コミには、いろんな言語をしゃべれる人がいて、すごいなあと思いました。尊敬！同じ応用デ科の子とも更に仲良くなれて楽しかったです。／応デの子たちは自分たちよりもはるかに絵が上手だった。どんなレポートにするかみんなで案を出し合って話し合いをするのがとても楽しかったし、他のクラスの人と話すのは大切だと思いました。 [振り返りシートより]



1年生の様子

2週にわたって取り組んだ「飯野リトルワールド」は、毎年1年生が「多文化共生」をテーマに、さまざまなバックグラウンドを持つ仲間たちと協同で取り組む、飯野ならではの活動となっています。つながりを大切に飯野高校での3年間をすごしてください。

《2年生：平和学習：広島への修学旅行の事前学習》 6月8日（水）5限目

今から77年前に原爆が投下された町、広島。今回は講義形式でその時の被害や町の様子、人々の苦しみを知り、戦争の悲惨さ・無意味さを学びました。世界に目を向けると、今も戦争や武力衝突により苦しんでいる人たちがいます。写真や絵、言葉などに衝撃を受けるだけでなく、今のあたりまえの日常の貴重さに感謝したい、学習できる私たちが次の世代に伝えていきたい、自分から情報を得ていきたい、そんな声も聞こえました。2年生は今年も修学旅行で広島平和記念講演、平和記念資料館を訪れる予定です。現地での深い学びも期待したいと思います。

自分が今過ごしている時間は当たり前では無いのだと改めて思いました。戦争や原爆で当時たくさん苦しみ、日常が壊され、今でも苦しんでいる人がいると思うととても悲しくなりました。私たちが次へと語り継いで、少しでも多くの人に伝えるべきだと話を聞いて思いました。／この先何年経っても、戦争によって何が起きたか、何が犠牲になったか学べる機会が世界中にあり続けるといいなと思った。／自分が経験していないからどこか「他人事」そんな人は多くいると思います。日常は何がきっかけでいつ壊れるかも分からないので、今を大切にしたいです。／平和というのはとてももろくて、いつ崩れるかわかりません。そんな時代にいるのだと思います。僕は平和というものはもはや今は核のもとでなりたっているように感じて、それがすごく残念です。／今までの自分は、戦争や原爆に対してアンテナが低く、ニュースや本など、戦争に対する知識を受け取ろうとしていなかったの、これからは自分から進んで見に行きたいと思います。自分が知らない時代の悲劇をしっかりと受けとめられるよう修学旅行で学びたいと思います。[振り返りシートより]

2年生の様子



3年生の様子

《3年生：「不適切な質問」について～まずは自分を守るために～》 6月8日（水）6限目

就職や進学に向けて面接練習が本格化していく3年生は、各クラスで「面接時不適切質問」について学びました。公平に評価されるべき面接の場で、本来答える必要のない不適切な質問がされる場面が実際過去にありました。知らない間に自分たちの人権が侵されてしまわないよう、県内で起きた事例を知り、どのように答えるべきか、対処法を学びました。

「不適切なものはどれか」と聞かれたら答えられるけど、緊張しているときに聞かれたら何も考えずに答えそうな気がする。差別云々の質問に関して曖昧でライン引きが難しいので、より慎重に考えなければいけないのかなと思った。／家族や人種のことについてはなんとなく直感でいけない質問ということはわかりますが、尊敬する人がだめなのはびっくりしました。中学校で練習の時は聞かれたことがあるので驚きです。／しっかり就職差別につながってしまう質問は、普段普通に答えてしまいそうな質問ばかりの印象でした。公正な採用には結びつかない質問は、自分が勇気を出して「この質問については、学校の指導により答えられません」とはっきり言えるようにしたいと思います。／聞かれて嫌な気持ちになる、答えたくない質問をされたら、それはおかしいと気づき、「答えられない」とはっきり言えるようにしたいと思います。[振り返りシートより]

たいへんな1学期だったと思いますが、皆さんよく乗り越えてくれました。あなたの描いた絵が、あなたの発した言葉が、誰かをハッピーにした経験がありますか？再び飯野高校に戻ってきたとき、飯野の在校生・卒業生・職員の皆さん、そして「ヤスケ」と呼んでいるカラスまでがやさしく声をかけてくれて、「癒やしの場」に戻ってきた気分です。ありがとう！（H）

Now I'm back to INNO to say, "We live to be happy by sharing things and feelings."

～We live to be happy by sharing things and feelings.～

「わたしたちは、しあわせになるためにいきている。ものやきもちをわちあって・・・」